

第126回あわらし議会定例会一般質問通告一覧

令和7年5月13日

(通 告 順)

〈5月26日 1日目〉

1 木下 勇二 議員【分割質問分割答弁】

① 農業と生活を守る有害鳥獣対策の強化について (答弁を求める者 市長)

- ・有害鳥獣の被害状況を把握するための調査やデータ収集はどのように行われ、どのように分析されているのか。
- ・市街地へのイノシシ出没と安全対策について、どのような対応を検討されているのか、住民への情報提供や注意喚起の取り組みはどのように行われているのか。
- ・捕獲隊の担い手確保と負担軽減について、狩猟免許取得の支援制度や若手人材の育成、ICT技術を活用した捕獲の効率化など、新たな施策はあるのか。
- ・捕獲活動を維持・強化するためには、捕獲隊の負担軽減が重要と考えるがどうか。
- ・防護柵の設置や環境整備による防除対策の強化も必要と考えるが、現状とその効果について、どのように評価しているのか。
- ・AI やドローンを活用した被害の可視化や予測、効果的な捕獲のために最新技術を活用する取り組みを進める考えはあるのか。

2 堀田 あけみ 議員【分割質問分割答弁】

① 移住定住について (答弁を求める者 市長)

- ・移住の件数はどのように推移しているか。
- ・あわらし市は移住ランキングで福井県及び北陸3県、また全国でどの程度に位置しているのか。
- ・あわらし市の移住定住支援制度は、福井県及び北陸3県、また全国でどの程度の位置か。他市に劣らぬ支援制度と言えるのか。
- ・移住定住が多い自治体が、なぜ多いのかその要因を分析していれば、その内容はなにか。
- ・移住者が、移住を決める際に重要視している要因はなにか。
- ・地域間競争に勝つためのあわらし市独自の政策はあるか。
- ・独自政策により、あわらし市の移住定住対策はうまくいっているのか、課題があるのか、現状をどう捉えているのか、また、今後の方針を聞かせてください。

3 平野 時夫 議員【分割質問分割答弁】

① リチウム電池の分別回収について (答弁を求める者 市長)

- ・リチウムイオン電池の適正処理に向けた体制はどのようになっているか。
- ・公共施設にリチウムイオン電池回収BOXを設置する考えはないか。

② これまでの市政運営と今後について (答弁を求める者 市長)

- ・ 1期目の成果と課題は何か。
- ・ 2期目の市政を担う覚悟はあるのか。
- ・ あわら市の将来展望について問う

4 吉田 太一 議員【一問一答】

① 観光振興について (答弁を求める者 市長)

- ・ コロナ前と北陸新幹線福井開業後を比較し、あわら市の観光客入込数、あわら温泉宿泊客数、市内観光消費額は。
- ・ 同じ時間軸で、関東方面、中京方面、関西方面からの観光客入込数と割合について。
- ・ 昨年3月の北陸新幹線福井開業効果、昨年10月～12月の北陸デスティネーションキャンペーンの効果について。
- ・ 外国人観光客入込数について令和4年～6年のあわら市、坂井市、加賀市の状況について。
- ・ 越前加賀インバウンド推進機構【加賀市・あわら市・坂井市・永平寺町・勝山市】について、コロナの影響で事業は中断していたと思うが、現在その事業はどうなっているのか。
- ・ 昨年3月に策定した(あわら市観光街づくりビジョン)に基づき、昨年度は『あわら市観光街づくりビジョン アクションプラン推進に向けた準備委員会』が開催されたと聞いているが、この準備委員会はどのような委員で構成され、昨年度はどのようなことが検討されたのか、またどのような成果を得たのか。副市長に具体的にお伺いします。
- ・ 今年の予算で「観光まちづくりビジョンに基づく、観光まちづくり推進体制構築支援」としての、温泉街の回遊性向上に向けて、あわら温泉湯のまち広場を中心に、実証実験を進めるとのことだが、5000万円もかけて、具体的に何をするのか。
- ・ あわら市景観基本計画の中の、北潟アイリスブリッジライトアップ事業について、この事業費は年間いくらかかっているのか。
- ・ 竹田川周遊エリア整備事業では、駅前児童公園を1億3800万円をかけて行うとのことですが、その必要性和どういった費用対効果を求めているのか、具体的に市長にお伺いします。

② 行財政改革について (答弁を求める者 市長)

- ・ 「あわら市公共施設等総合管理計画」を平成29年3月に策定し、公共施設等の適正管理及び有効活用の推進に関する基本的な方向性を示したが、現状はどうなっているのか。
- ・ 財政調整基金を13億7千万円取り崩し、いくつかの事業予算に充てるべきではないと思っているが、取り崩してでも今やらなければいけない事業か。

5 青柳 篤始 議員【一問一答】

① 子どもの遊び場の活用と子育て支援のあり方について

(答弁を求める者 市長)

- ・「あわら市子どもの遊び場整備基本計画」について、施設のゾーニングや想定しているターゲット層など、計画全体の概要は。
- ・北潟湖や農業体験など周辺資源と組み合わせた地域連携の可能性や、広報・集客に関する展望についてどのように考えているか。
- ・保護者や地域住民が関わりやすい空間設計や機能づくりについて、どのように考えているか。

② 企業誘致と地元企業支援、人材確保戦略について (答弁を求める者 市長)

- ・企業誘致のためにこれまでどのような取り組みを実施してきたか。また、その成果と課題をどのように捉えているか。
- ・地元企業の成長を支援するための方策や体制整備についてどのように考えているか。
- ・地元企業と連携した人材確保策と若者が地元に着住するための支援について、どのように取り組んでいくのか。

6 北浦 博憲 議員【一問一答】

① 大学連携について (答弁を求める者 市長)

あわら市は、平成17年7月に福井工業大学と相互協力協定、平成27年7月に福井大学と、令和元年12月に福井県立大学と包括的連携に関する協定を締結しています。

- ・3つの大学との連携による成果と現在進められている取り組みは何か。
- ・地域イベントへの参画など、大学パワーを地域活性化に、どのように活用していくのか。
- ・多様な学びの機会提供など、小・中学校との大学連携は進められているのか。
- ・今後の方向性として、3つの大学と、どのような取り組みを想定しているのか。

7 島田 俊哉 議員【一問一答】

① タクシー料金助成による高齢者の市外通院支援について

(答弁を求める者 市長)

少子高齢化の進行や若い世帯の市外への転出の増加により、高齢者だけの世帯が増加している。これまでは自家用車を運転して市外病院へ通院していたが、車の運転を諦め免許返納した高齢者は、かかりつけの市外病院での通院診察による健康維持の継続に、不便と不安を抱き困っている現実がある。

- ・市外へ通院する高齢者にタクシー料金の一部を助成する方策があると思うが、市長はどう考えるか。

<5月27日 2日目>

8 三上 寛了 議員【一問一等答】

- ① あわら市の長期ビジョンと俯瞰した政策立案体制について（答弁を求める者 市長）
- ・あわら市総合振興計画の概要と進捗を知りたい
 - ・具体的な政策にまで落とし込むための体制構築をどう実現するか
 - ・長期的な目線でビジョンを描いてほしい

9 山川 知一郎 議員【分割質問分割答弁】

- ① 高騰したコメの購入支援を（答弁を求める者 市長）
- 昨年からコメの価格が急騰し、家計を圧迫するとともに、諸物価高騰の一因にもなっている。また、コメの価格が高止まりになれば、コメ離れがますます進み、コメ作りの危機が深刻になると考えられる。
- 福井市では、コメの消費拡大を図るために、18歳未満の子供がいる世帯に対して、5千円の支援券を発行し、一人親世帯であれば、さらに、3千円をプラスする施策を打ち出した。
- ・あわら市の基幹産業である農業、特にコメ作りを守るために、福井市のような支援をすべきではないか。
- ② 補聴器購入支援を
- 難聴で苦しんでいる人がかなりいる。難聴になると対話が難しくなり、認知症も進みやすくなるといわれている。
- 難聴には補聴器が必要だが、補聴器は性能にもよるが、50万円以上という製品もあり、購入は経済的負担が大きい。
- ・あわら市で、補聴器を必要とする難聴者の実態はどうなっているか。
 - ・全国的には、補聴器購入に対する支援も進んでいるが、あわら市でも、補聴器購入支援をすべきではないか。

10 室谷 陽一郎 議員【分割質問分割答弁】

- ① あわら市行財政改革プランについて（答弁を求める者 市長）
- 令和3年から7年度までの計画「あわら市行財政改革プラン」についての実施の進捗状況と成果を質問します。
- ・方針1 人の改革について公務員倫理の向上についてどのように取り組み、成果はどうか。また、多彩な人材確保については、どのように取り組み、成果はどうか。さらに職員研修の充実はどのように取り組み、成果はどうか。

- ・方針2 組織の改革について 定員の適正化についてどのような判断しているか。デジタルガバメントの推進について、どのような取組みを行い、進捗はどのようなか。
- ・方針3 働き方改革において、特に ICT 等の活用の推進の進捗状況と、課題はどのようなか。
- ・方針4 財政の改革において 外郭団体等の見直しとあります。どのような見直しをされ、成果はどのようなであったか。